「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日　時　平成２７年７月７日（火）８：４５～１２：００

場　所　神出西遺跡、小丸山古墳、鎌手中学校

　　　　　　　　　　　　　　　　　（雨天時：神田西遺跡事務所、小丸山古墳、鎌手中学校）

　　　　　　　　　　　　　 対　象　はまかぜ学級生徒　１名

　　　　　　　　　　　　　 指導者　はまかぜ学級担任　１名

　　　　　　　　　　　　　　　　 埋蔵文化財調査センター　２名

１．主　題　　**古代の学校周辺の歴史や遺跡を学ぼう！**

２．ねらい　　○学校周辺の地域の歴史や遺跡の学習を通して、身近な地域の文化財や歴史学習への興

味や関心を高めるとともに、ふるさとに対する愛着の気持ちを育てる。

　　　　　　　○土器などの出土品の見学を通して、古代人の生活の様子や生活の知恵・技術等につい

て考えることができるようにする。

　　　　　　　○神楽の道具に触れることによって、地域の伝統文化への関心や理解を深めることがで

きるようにする。

３．展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導者の支援・配慮事項 | 分担 |
| ９：００ | 今日の学習の流れを確認しよう。 | ・講師及び埋文センターの仕事の紹介をする。 | 担任 |
| ９：００ | 遺跡を通して、身近な地域の文化財について学ぼう。神出西遺跡発掘体験（雨天時は、神出西遺跡事務所にて出土品の説明） | ・学習の内容やねらいを説明する。・身近な場所に遺跡があり、大昔から郷土のいろいろな場所で人々が生活していたことを知らせる。 | 職員 |
| １０：００ | 小丸山古墳見学 | ・本物の遺物（土器など）を見たり、触ったりしながら、古代人の生活を想像させる。 | 職員 |
| １１：００ | 鎌手中学校にて出土品の説明 | ・身近な場所にある古墳について知り、理解を深めさせる。・本物の出土品を見たり、触ったりしながら、古代人の生活について学ぶ。 | 職員 |
| １１：３０ | 神楽体験神楽の衣装を身につけてみよう。 | ・地域の伝統文化に触れさせる。・神楽の衣装を身につけ、興味を深める。 | 職員 |
| １２：００　（５分） | 体験活動終了。学習のまとめをしよう。 | ・感想発表をする。（時間があれば）・アンケートに答える。・記念撮影をする。 | 担任 |

４．準備物

|  |  |
| --- | --- |
| 埋蔵文化財調査センター | 生徒 |
| 資料、発掘道具、ヘルメット、土器、神楽の関係資料 | 体操服（長袖、長ズボン）、運動靴または長靴、タオル、水筒、帽子、雨具、軍手 |

※学校で、姿見とカメラを準備します。